

平成15年11月25日

長良川河口堰の水を 水道水に入れないことを求める請願書

鈴鹿市議会議長
豊田正孝 様

請願者

鈴鹿の安全でおいしい水を守る会
鈴鹿市若松西4丁目20-30

代表世話人 永田 香代 印

紹介議員 杉本 信之

板倉 操

石田 秀三

森川 ヤスエ

【請願趣旨】

長良川河口堰の原水は、多量の下水・排水・汚水などが注ぎ込み内分泌攪乱化学物質（環境ホルモン）、アンモニア性窒素などが多く含まれます。とりわけ環境ホルモンについては現在の水道関係法令に検査項目も、除去する義務もなく、まったく野放しです（これは水道法の目的に反しています）。このような水を長期間飲用すれば、市民及びその子孫の健康に重大な影響を及ぼす可能性があること。

鈴鹿市の水道施設能力は100,000m³/日で、将来的にも不足しないと推測できること。

送水管が長くなれば、それだけ地震等で受けるリスクも増大し、災害対策上必要なリスクの軽減・分散にならないこと。

【請願事項】

長良川河口堰の水を原水とした浄水を、鈴鹿市の水道水として一切給水しないで下さい。

以上